

令和8年度 第1回四街道市障がい者自立支援協議会 会議次第

令和8年5月21日（木）
10時00分から
市役所本館1号棟3階災害対策室

- 1 開会
- 2 自己紹介
- 3 議題
 - (1) 令和7年度四街道市障害者相談支援事業所等の活動報告
 - ①四街道市障がい者基幹相談支援センター
 - ②各種協議会等の活動報告
 - ③四街道市障害者相談支援事業所 ひだまり
 - ④四街道市障害者相談支援事業所 ほほえみ
 - (2) 令和7年度部会活動報告及び令和8年度部会活動計画（案）
 - ①生活部会
 - ②就労部会
 - ③療育・教育部会
 - (3) 日中サービス支援型共同生活援助（ものい）の評価について
- 4 その他
- 5 閉会

令和7-8年度自立支援協議会委員

	所属	委員氏名	専門部会
1	青空協同組合	浅野 亨	就労部会
2	四街道市手をつなぐ親の会	穴澤 悦子	生活部会
3	クレパスの会	石山 奈美	就労部会
4	社会福祉法人よつかいどう福祉会	渡邊 京子	生活部会
5	チームこころのアイ（四街道支部名称）	金子 進	就労部会
6	認定こども園四街道さつき幼稚園	西山 由夏	療育・教育部会
7	民生委員・児童委員 援護対策研究部会	岩谷 勝司	生活部会
8	障害者就業・生活支援センター	山本 樹	就労部会
9	千葉県印旛健康福祉センター	佐野 明彦	生活部会
10	グループホームだんらん	清水 真奈美	生活部会
11	四街道市社会福祉協議会	鶴岡 久雄	療育・教育部会
12	オストメイト友の会	中村 史夫	生活部会
13	永幸苑	中山 美香	生活部会
14	市教育部 指導課	大川 紗代	療育・教育部会
15	成田地域生活支援センター	橋本 美枝	生活部会
16	特定非営利活動法人 空いろのたね	真野 千秋	療育・教育部会
17	市健康子ども部 健康増進課	野口 文見	療育・教育部会
18	四街道市聴覚障害者協会	久保田 朋子	生活部会
19	特定非営利活動法人 希望	中山 潤一	就労部会
20	帝京平成大学	森川 洋	就労部会

(敬称略)

資料No.1-1

令和8年5月21日

第1回四街道市障がい者自立支援協議会

令和7年度 四街道市障がい者基幹相談支援センター 相談一覧表

◎相談対象

※障がい重複している場合はそれぞれ該当するものにカウント

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体障がい者	0	3	5	9	1	5	4	1	0	1	4	0	33
身体障がい(児)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	3
重度心身障がい者	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
重度心身障がい(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神障がい者	26	24	23	50	28	30	31	15	18	12	29	25	311
精神障がい(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高次機能障がい	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
高次機能障害(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
難病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
難病(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知的障がい者	4	7	4	5	2	5	7	7	5	2	8	6	62
知的障がい(児)	5	2	0	5	0	2	0	0	0	0	0	1	15
その他	2	8	8	8	7	10	6	6	6	3	12	13	89
その他(児)	0	0	0	1	1	3	4	0	2	0	0	2	13
合計	37	44	41	79	39	56	52	29	31	19	53	48	528

◎相談方法

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	3	0	2	0	0	3	1	2	0	1	1	3	16
来所相談	8	1	4	4	9	10	6	3	7	5	5	10	72
同行	0	4	1	0	0	0	2	1	0	0	1	1	10
電話相談	12	11	13	38	18	22	24	14	11	8	13	21	205
電子メール相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オンライン相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
個別支援会議	1	1	1	2	1	3	2	1	4	1	1	4	22
関係機関	12	25	15	28	10	16	16	8	7	4	28	9	178
その他	1	0	3	0	0	0	1	0	0	0	1	0	6
合計	37	42	39	72	38	54	52	29	29	19	50	48	509

◎相談内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉サービスの利用等に関する支援	3	4	13	11	7	16	8	5	6	2	8	6	89
障害や病状の理解に関する支援	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3	6
健康・医療に関する支援	1	11	5	1	6	6	13	1	1	1	4	4	54
不安の解消・情緒不安定に関する支援	3	0	3	16	8	8	2	3	5	5	4	6	63
保育・教育に関する支援	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
家族関係・人間関係に関する支援	4	2	2	4	2	1	3	0	3	0	2	2	25
家計・経済に関する支援	4	0	0	7	2	5	4	2	2	1	0	0	27
生活技術に関する支援	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	4
就労に関する支援	2	3	0	0	1	1	1	4	0	0	1	0	13
社会参加・余暇活動に関する支援	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
障がい者差別に関する支援	0	0	1	5	1	0	4	1	0	0	0	0	12
障がい者虐待に関する支援	4	0	8	3	1	2	0	2	2	1	5	2	30
成年後見に関する支援	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
その他	14	21	7	24	10	14	13	11	9	9	24	25	181
合計	37	42	39	72	38	54	52	29	29	19	50	48	509

資料No.1-2

令和8年5月21日

第1回四街道市障がい者自立支援協議会

令和7年度各種協議会等の活動内容

○医療的ケア児等支援協議会（情報共有）

	日時	出席者	概要
第1回	5月29日	20名	議題：1. 令和6年度の活動報告について 2. 避難行動要支援者のための個別避難計画について 令和6年度の避難訓練の実施の報告、個別避難計画の策定について協議を行った。
第2回	11月27日	18名	議題：医療的ケア児等の避難訓練実施報告 協議会での取組み内容の検討について 令和7年度の避難訓練の実施報告、今後の取組みについて協議を行った。
避難訓練	10月2日	約 20名	避難先：生活介護はちみつ 13時に地震が起これ、電気・水道が停止したため、避難場所へ自主避難をし、ベッドなどを用意する等、避難所で実際に生活することを想定して訓練を実施した。今回は事前に荷物の準備をせず、災害が発生してから準備を行って避難をするという形で実施した。

この他、協議会のコアメンバーのみの会議を9回、避難訓練先との打ち合わせを2回行った。

○精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築作業部会（活動報告）

	日時	出席者	概要
第1回	9月25日	12名	議題：精神障がいの普及・啓発講演会について 令和7年度開催の市民向け講演会についての内容について検討を行った。
第2回	3月13日	13名	議題：1. 講演会の開催結果の報告 2. 地域移行について 3. 地域生活支援拠点等について 1月に開催した講演会の結果を報告。地域移行について相談支援事業所(ほほえみ、ひだまり)より事例を発表。地域生活支援拠点等の周知を行った。

令和7年度 四街道市障害者相談支援事業所ひだまり 相談実績

令和7年度 月別総合相談(実人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和6年度
身体障害者	7	10	8	16	14	15	12	10	9	8	10	13	132	142
〃(児)	1	3	3	0	3	2	5	2	1	2	3	4	29	21
重度心身障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
〃(児)	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	4	10
知的障害者	26	30	28	28	18	28	25	22	19	26	18	25	293	311
〃(児)	10	9	12	16	10	12	13	12	12	14	10	12	142	133
精神障害者	47	53	61	51	53	55	58	57	56	58	61	52	662	592
〃(児)	2	2	2	2	1	2	1	0	0	4	2	0	18	16
発達障害者	2	5	5	6	2	3	6	4	3	5	4	4	49	65
〃(児)	7	7	4	7	4	8	9	6	8	8	8	7	83	90
高次脳機能障害	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	2	1	16	17
〃(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
難病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
〃(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	11	10	8	5	8	4	10	10	13	10	7	10	106	56
〃(児)	37	42	35	38	47	42	38	42	47	38	49	57	512	460
障害者計	95	109	111	107	96	107	113	104	101	108	102	105	1,258	1,183
障害児計	57	63	57	63	65	67	66	63	68	66	72	81	788	730
合計	152	172	168	170	161	174	179	167	169	174	174	186	2,046	1,913

※市の委託に基づく一般的な生活相談とサービス等利用計画に係る相談を受けた人数です。

総合相談の支援方法(件数)

	訪問	来所	同行	メール	個別支援 会議	関係機関	その他	電話	合計
令和6年度	206	919	72	6	119	1,452	10	1,483	4,267
令和7年度	270	1,048	56	0	33	1,646	9	2,249	5,311

総合相談の支援内容(件数)

	福祉サービスの利用 等に関する支援(1)	障害や病状の理解 に関する支援(2)	健康・医療に関する 支援(3)	不安の解消・情緒安 定に関する支援(4)	保育・教育に関する 支援(5)	家族関係・人間関係 に関する支援(6)
件数	3,512	253	348	250	76	184
ピアカウンセリング	-	-	-	-	-	-

	家計・経済に関する 支援(7)	生活技術に関する支 援(8)	就労に関する支援 (9)	社会参加・余暇活動 に関する支援(10)	権利擁護に関する支 援(11)	その他(12)	計
件数	102	122	100	166	43	155	5,311
ピアカウンセリング	-	-	-	-	-	-	-

令和7年度 サービス等利用計画(実人数)

【成人分の利用計画】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和6年度
計画相談	26	20	19	19	17	18	16	27	22	10	23	15	232	195
継続相談 (モニタリング)	18	6	11	12	19	16	21	19	17	10	25	15	189	169
合計	44	26	30	31	36	34	37	46	39	20	48	30	421	364

【児童分の利用計画】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和6年度
計画相談	38	19	18	25	15	27	19	28	19	18	23	20	269	229
継続相談 (モニタリング)	9	7	9	13	8	9	9	13	16	9	8	11	121	137
合計	47	26	27	38	23	36	28	41	35	27	31	31	390	366

※サービスの利用内容、利用予定施設など、障害福祉サービス受給のための計画を作成した人数です。

令和7年度 障害支援区分認定調査(件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和6年度
	3	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	35	34

※障害福祉サービスを利用するに当たり、対象の人の障害支援区分を出すため、本人の生活状況などを調査した件数です。

令和7年度 四街道市障害者相談支援事業所ほほえみ 相談実績

令和7年度 月別総合相談(実人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和6年度
身体障害者	29	27	14	23	33	17	24	25	21	16	26	21	276	413
〃(児)	4	4	3	4	2	0	0	1	2	2	4	5	31	12
重度心身障害者	3	1	0	3	0	1	0	1	0	2	2	3	16	32
〃(児)	0	2	1	0	0	0	5	0	2	0	1	3	14	22
知的障害者	19	23	25	27	8	14	12	27	19	17	19	21	231	230
〃(児)	14	19	12	21	3	9	1	15	16	17	20	25	172	162
精神障害者	183	161	122	184	121	108	131	151	120	134	157	189	1,761	1,794
〃(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
発達障害者	5	8	4	0	0	0	1	5	0	0	4	2	29	11
〃(児)	54	62	67	70	46	55	57	72	53	69	78	92	775	1,027
高次脳機能障害	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	2	0	6	1
〃(児)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
難病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
〃(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
〃(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
障害者計	241	220	165	237	163	140	168	209	161	170	210	236	2,320	2,482
障害児計	72	87	83	95	52	64	63	88	74	88	104	126	996	1,225
合計	313	307	248	332	215	204	231	297	235	258	314	362	3,316	3,707

※市の委託に基づく一般的な生活相談とサービス等利用計画に係る相談を受けた人数です。

総合相談の支援方法(件数)

	訪問	来所	同行	メール	個別支援 会議	関係機関	その他	電話	合計
令和6年度	274	821	21	53	11	0	0	2,640	3,820
令和7年度	251	795	31	43	12	0	0	2,320	3,452

総合相談の支援内容(件数)

	福祉サービスの利用 等に関する支援(1)	障害や病状の理解 に関する支援(2)	健康・医療に関する 支援(3)	不安の解消・情緒安 定に関する支援(4)	保育・教育に関する 支援(5)	家族関係・人間関係 に関する支援(6)
件数	2,809	8	23	487	15	17
ピアカウンセリング	0	0	0	0	0	0

	家計・経済に関する 支援(7)	生活技術に関する支 援(8)	就労に関する支援 (9)	社会参加・余暇活動 に関する支援(10)	権利擁護に関する支 援(11)	その他(12)	計
件数	12	16	23	5	18	19	3,452
ピアカウンセリング	0	0	0	0	0	0	0

令和7年度 サービス等利用計画(実人数)

【成人分の利用計画】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和6年度
計画相談	12	31	23	22	26	19	21	21	19	18	13	19	244	212
継続相談 (モニタリング)	10	8	13	8	10	5	6	8	9	6	5	3	91	118
合計	22	39	36	30	36	24	27	29	28	24	18	22	335	330

【児童分の利用計画】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和6年度
計画相談	18	67	25	21	22	33	34	25	24	27	39	25	360	330
継続相談 (モニタリング)	9	10	16	26	21	14	20	15	6	6	4	6	153	200
合計	27	77	41	47	43	47	54	40	30	33	43	31	513	530

※サービスの利用内容、利用予定施設など、障害福祉サービス受給のための計画を作成した人数です。

令和7年度 障害支援区分認定調査(件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	令和6年度
	2	0	3	3	3	3	1	2	3	2	2	2	26	33

※障害福祉サービスを利用するに当たり、対象の人の障害支援区分を出すため、本人の生活状況などを調査した件数です。

資料No.2-1

令和8年5月21日

第1回四街道市障がい者自立支援協議会

令和7年度 生活部会 活動報告

(令和7年度活動概要)

令地域生活支援拠点等の整備と日中サービス支援型共同生活援助の評価、障がい者差別解消についての協議などの活動を行った。

	日時	場所	参加人数	内容
第1回	令和7年4月17日(木) 10:00~	福祉センター 3階会議室1	13名	・出席委員、事務局自己紹介 ・令和6年度活動報告 ・令和7年度活動計画(案) ・令和6年度中の基幹相談支援センターへの相談について
第2回	令和7年6月12日(木) 10:00~	福祉センター 3階会議室1	17名	・拠点コーディネーターの役割について ・日中サービス支援型共同生活援助の評価方法について
第3回	令和7年8月21日(木) 10:00~	福祉センター 3階会議室1	18名	・日中サービス支援型共同生活援助の評価について
第4回	令和7年10月9日(木) 10:00~	福祉センター 3階会議室1	14名	・日中サービス支援型共同生活援助の評価について
第5回	令和7年12月11日(木) 10:00~	福祉センター 3階会議室1	19名	・地域生活支援拠点等の評価方法について ・来年度の議題について
第6回	令和8年2月12日(金) 10:00~	福祉センター 3階会議室1	15名	・障がい者差別解消について ・新規開設予定の日中サービス支援型共同生活援助について

令和8年度 生活部会 活動計画（案）

1. 活動の目的

地域の課題を共有し、地域の支援体制の整備について取り組む。

2. 8年度の活動内容

- ・定例会の開催（開催時期は原則偶数月の木曜日、開催時間帯は10:00～12:00）
- ・地域の生活にかかる課題検討
- ・地域生活支援拠点等の整備について
- ・障がい者差別解消にかかる協議について
- ・日中サービス支援型グループホームの評価について
- ・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築について

3. 活動体制

- ・部会長
- ・副部会長
- ・委員（各サービス事業所、各団体からの担当者、行政関係）
- ・事務局（基幹相談支援センター（運営担当）、四街道市障がい者支援課、相談支援事業所ひだまり、相談支援事業所ほほえみ）

（8年度の活動予定）

開催予定日時	会場	内容
4月16日（木） 10時～12時	福祉センター 3階会議室1	・令和7年度活動報告及び令和8年度活動計画（案） （部会に関連する各種協議会の活動報告、基幹相談支援センターへの相談件数などの報告も含む） ・新規開設予定事業所の評価について
6月11日（木） 10時～12時	福祉センター 3階会議室1	・災害のための備えについて（自助） ～事業所で7日間を乗り切る備え～ ※最低3日、推奨7日とされている ・地域課題の検討
8月20日（木） 10時～12時	福祉センター 3階会議室1	・日中サービス支援型共同生活援助の評価について （3事業所） ・地域課題の検討
10月8日（木） 10時～12時	福祉センター 3階会議室1	・日中サービス支援型共同生活援助の評価について （3事業所） ・地域課題の検討
12月11日（金） 10時～12時	福祉センター 3階会議室1	・障がい者差別解消にかかる協議について ・地域課題の検討
2月18日（木） 10時～12時	福祉センター 3階会議室1	・地域生活支援拠点の評価について ・地域課題の検討

資料No.2-2

令和8年5月21日

第1回四街道市障がい者自立支援協議会

令和7年度 就労部会 活動報告

(令和7年度活動概要)

障がい者雇用事例集の周知を行うとともに、障がい福祉事業所や企業、当事者やその家族を対象とした障がい者雇用に関する講演会を開催した。

	日時	場所	参加人数	内容
第1回	令和7年4月24日(木) 15:30~	福祉センター3 階会議室1	17名	・令和6年度活動報告 ・令和7年度活動計画(案) ・アマゾンジャパン(同)見学 報告 ・農福連携について
第2回	令和7年6月26日(木) 15:30~	障がい者支援課 2階会議室	16名	・農福連携について ・岩渕薬品(株)見学会について
第3回	令和7年8月21日(木) 15:30~	福祉センター3 階会議室1	12名	・障がい者雇用助成金につい て ・農福連携について
第4回	令和7年10月23日(木) 15:00~	福祉センター3 階会議室1	16名	・障がい者雇用についての講 演会について
講演会	令和7年11月27日(木) 14:00~15:30	文化センター 201.202	69名	・障がい者雇用についての勉 強会
第5回	令和7年12月11日(木) 15:30~	福祉センター3 階会議室1	17名	・障がい者雇用についての講 演会アンケート結果について
第6回	令和8年2月12日(木) 15:30~	福祉センター3 階会議室1	16名	・令和8年度の活動計画 (案)について

令和8年度 就労部会 活動計画（案）

1. 活動の目的

- ・障がいのある方が働ける場を開発し、体験や面接へと繋いでいく。
- ・障がいのある方が働きやすい四街道市を目指し、地域への働きかけをおこなう。

2. 8年度の活動内容

- ・定例会の開催(開催時期は「令和8年度活動予定」のとおり。開催時間帯は15:30～)
- ・職業体験活動の機会創出
- ・障がいのある方の就労に関する講演会の開催
- ・地域における障がいのある方の就労に関する課題、困難事例等の検討(随時)
- ・障がいのある方の雇用事例の周知(随時)

3. 活動体制

- ・ 部会長
- ・ 副部会長
- ・ 委員(各サービス事業所、各団体からの担当者、行政関係職員)
- ・ 事務局(相談支援事業所ほほえみ(運営担当)、四街道市障がい者支援課、
基幹相談支援センター、相談支援事業所ひだまり)

(8年度の活動予定)

開催予定日時	会場	内容
4月23日(木) 15:30～	福祉センター3 階視聴覚室	・令和7年度の活動報告及び令和8年度の活動計画(案)について ・農福連携について
6月16日(火) 10:30～	福祉センター3 階会議室	・農福連携について(療育教育部会合同開催)
8月20日(木) 15:30～	福祉センター3 階会議室	・農福連携について ・地域における障がい者就労に関する課題、困難事例の検討
10月17日(土) 10:00～	畑楽農園	・職業体験活動の機会創出
12月10日(木) 14:00～	四街道市役所	・障がいのある方と一緒に働く職場づくりについて学ぶ講演会
2月18日(木) 15:30～	福祉センター3 階会議室	・令和9年度の活動計画について

資料No.2-3

令和8年5月21日

第1回四街道市障がい者自立支援協議会

令和7年度 療育・教育部会 活動報告

(令和7年度活動概要)

- ・にじいろサポートファイルの活用について、青少年育成センターの方を交えて検討した。
- ・第5次障がい者基本計画策定に向けてのアンケート調査での結果を受け、子育てや療育関係に特化したリーフレットの作成を進めた。

	日時	場所	参加人数	内容
第1回	令和7年4月22日(火) 10:30～	福祉センター 3階視聴覚室	25名	<ul style="list-style-type: none">・令和6年度活動報告・令和7年度活動計画(案)
第2回	令和7年6月17日(火) 10:30～	福祉センター 3階会議室	23名	<ul style="list-style-type: none">・子育て、療育関係に特化したリーフレットの作成について・にじいろサポートファイルの活用について
第3回	令和6年8月19日(火) 10:30～	福祉センター 3階会議室	19名	<ul style="list-style-type: none">・子育て、療育関係に特化したリーフレットの作成について・にじいろサポートファイルの活用について
第4回	令和7年10月21日(火) 10:30～	福祉センター 3階会議室	19名	<ul style="list-style-type: none">・子育て、療育関係に特化したリーフレットの作成について・にじいろサポートファイルの活用について
第5回	令和7年12月16日(火) 10:00～	福祉センター 3階会議室	21名	<ul style="list-style-type: none">・子育て、療育関係に特化したリーフレットの作成について・チーム性の活動について(報告)・来年度の予定と活動計画について
第6回	令和8年2月17日(火) 10:30～	福祉センター 3階会議室	16名	<ul style="list-style-type: none">・子育て、療育関係に特化したリーフレットの作成について・今年度のまとめ・来年度の予定と活動計画について
チーム性	令和7年12月2日(火) 10:00～	福祉センター 3階 サークル活動室	9名	<ul style="list-style-type: none">・事例検討・位置づけの確認と事例集作成について・部会において検討内容について報告と共有

令和8年度 療育・教育部会 活動計画（案）

1. 活動の目的

障がいのある子どもとその家族の生活をサポートするための活動を行う。

2. 令和8年度の活動内容

・定例会の開催

○わかりやすい情報発信について

（子育て・療育関係に特化したリーフレットの完成）

○にじいろサポートファイルの活用について

○職業体験活動について（就労部会と合同）

・療育にかかる地域課題検討

○困難事例の支援方法等や対応について（随時）

○チーム性：性行動に支援を必要とする方への実践に向けた活動

3. 活動体制

・ 部会長

・ 副部会長

・ 委員(各サービス事業所、各団体からの担当者、行政関係(健康増進課、子育て支援課、教育委員会職員))

・ 事務局(相談支援事業所ひだまり（運営担当）、四街道市障がい者支援課、相談支援事業所ほほえみ、基幹相談支援センター)

(8年度の活動予定)

開催予定日時	会場	内容
4月28日（火） 10：30～12：00	福祉センター3階 視聴覚室	令和7年度活動報告と 令和8年度活動計画（案）について
6月16日（火） 10：30～12：00	福祉センター3階 会議室1	就労部会との合同開催 （職業体験活動について）
8月18日（火） 10：30～12：00	福祉センター3階 会議室1	○子育て、療育関係に特化したリーフレットの作成 ○にじいろサポートファイルの活用 ○困難事例への取り組み（随時） ○チーム性としての活動
10月17日（土） 10：00～	畑楽農園	就労部会との合同開催 （職業体験活動）
12月15日（火） 10：30～12：00	福祉センター3階 会議室1	○にじいろサポートファイルの活用 ○困難事例への取り組み（随時） ○チーム性としての活動
2月16日（火） 10：30～12：00	福祉センター3階 会議室1	1年間通して振り返りを行い、次年度の方向性を検討

資料No.3

令和8年5月21日

第1回四街道市障がい者自立支援協議会

市町村協議会等による評価結果報告シート（案）

市町村協議会等名	四街道市障がい者自立支援協議会
評価結果等の概要	<p>事業所名：仮称 グループホーム ものい</p> <p>【利用者の主な日中の活動について】</p> <ul style="list-style-type: none">・一人ひとりの状況に応じた対応を行うとともに、共同で行うための創作活動についても検討をお願いしたい。 <p>【利用者に対する地域生活の支援状況について】</p> <ul style="list-style-type: none">・個別のニーズに寄り添って支援をしていただきたい。 <p>【支援体制の確保について】</p> <ul style="list-style-type: none">・利用者に対する支援はもちろんだが、職員のケアも意識しつつ、支援体制を確保していただきたい。 <p>【地域に開かれた運営について】</p> <ul style="list-style-type: none">・利用者自身が楽しみにでき、負担にならない企画、なおかつ地域住民・ご家族の交流が図れる企画となることを期待する。 <p>【短期入所の併設について】</p> <ul style="list-style-type: none">・一時的な支援の受け入れは地域住民にとって緊急であることが多いので、可能な限り対応をお願いしたい。 <p>【相談支援事業者や他のサービス事業所との連携状況について】</p> <ul style="list-style-type: none">・色々な機関との連携について一つの視点だけでなく、複数の観点から見ていくようお願いしたい。 <p>【利用者の権利擁護について】</p> <ul style="list-style-type: none">・権利侵害の予防のために、ヒヤリハット発生時はすぐに検証し、再発防止に努めてほしい。・言葉遣いや対応については、相手や状況に関わらず、職員の感情で利用者に被害のないよう教育してほしい。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none">・法人内での研修の充実も大切であるが、GHの孤立化を防ぐためにも外部研修を積極的に取り入れて欲しい。
※市町村協議会等は、評価結果等報告シートの作成に当たって地域に開かれたサービスとすることにより、当該サービスの質の確保を図る観点から、当該事業における運営方針及び活動内容等について評価を行う事。	

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

四街道市障がい者自立支援協議会会長

印

報告・評価シート

参考資料

令和8年5月21日

第1回四街道市障がい者自立支援協議会

【報告日 令和8年2月1日】

【評価日 令和8年4月16日】

項目	【事業所記入欄】							
1 施設概要	事業者名	一般社団法人 つむぎ			人員配置	日中		
	指定日	令和9年	1月	1日予定		世話人	生活支援員	
	所在地	四街道市物井1558-6				6人	6人	
	定員数(共同生活援助)	20人				(常勤換算後)	(常勤換算後)	
	定員数(短期入所)	1人				4人	4人	
	共同生活住居数	20室				夜間		
	【住居の内訳】		【定員数の内訳】			世話人(夜間)	世話人(夜間)	
	定員数(共同生活援助)		20名			1人	1人	
	定員数(短期入所)		1名			(常勤換算後)	(常勤換算後)	
	共同生活住居数		20室			1人	1人	
2 利用者状況 (令和8年2月1日 現在)	障害支援区分	人数			内訳	主な障害種別利用者人数(重複はそれぞれ記入)		
	非該当	0人				身体	総数:	9人
	区分1	0人					主に日中GHで過ごす人数:	9人
	区分2	0人				知的	総数:	9人
	区分3	5人					主に日中GHで過ごす人数:	9人
	区分4	5人				精神	総数:	2人
	区分5	5人					主に日中GHで過ごす人数:	2人
	区分6	5人				難病等	総数:	人
	合計	20人					主に日中GHで過ごす人数:	人

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	【市町村協議会等記入欄】 要望・助言・評価
3 利用者の主な日中の活動について	<p>・GH内で主にどのような日中サービスを提供しているか。</p> <p>日中の見守りや生活相談を通じて利用者一人ひとりの状態を把握した上で、趣味や創作活動を提供します。毎月の行事も季節や月に応じたものを企画します。また身体機能の維持向上を目的に軽いストレッチやウォーキング、指先を使うゲームなども行います。</p>	<p>・大まかな予想に基づく計画だと思うので、利用者が決まった時点で利用者の実態に即した日中サービスをお願いしたい。</p> <p>・一人ひとりの状況に応じた対応を行うとともに、共同で行うための創作活動についても検討をお願いしたい。</p> <p>・近隣の方とも一緒に活動や創作ができると、なお、よさそうです。</p> <p>・日中、生活介護に行かれる方を想定していない事からGHでの活動がメインになることと思う。身体・知的ともに重度の方を受け入れることから、それぞれの特性を理解した上での活動支援をお願いしたい。</p> <p>・利用者主体の日中サービスを提供していただきたいです。また、集団で生活するため、時には集団活動も意識しつつ取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>・GH内の活動は制限があり難しい部分もあると思いますが、利用者様が少しでも興味を持ち居室から出て参加してみようと思えるような企画・運営を望みます。</p> <p>・日々の生活の質の向上、身体機能の維持向上に期待します</p> <p>・利用者の方は、身体障がいの方が多いと見受けます。身体機能の維持・向上を重点をお願い致します。</p>
	<p>・外部の日中活動サービス等の利用人数及び内容について</p> <p>前項「2 利用者状況」記載の利用者のうち、外部の日中活動サービスの利用者人数： 人</p>	<p>・入居者一人一人にあった職員による個別支援も重要かつ必要だと思う。加えて、障害種別や個々の個性特性でそのようにせざるを得ない場合もあるかと思うが、入居者同士互いを理解し、共同での生活（小社会）が意識できるよう、入居者同士のかかわりが持てるよう職員の助言を期待したい。</p>
		<p>・入居者の特性を見極め、個々にあった外部の日中活動先のご提案がなされることを期待する</p> <p>・利用者の障がい特性に合わせた活動を考えていけないとは思いますが、一人ひとりの居場所づくりを創っていただければと思います。</p>

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	【市町村協議会等記入欄】 要望・助言・評価
4 利用者に対する 地域生活の支援 状況について	<p>・利用者に対して外出や余暇活動の支援に努めているか。</p> <p>利用者の状況に応じて散歩の回数にも配慮します。 また車椅子が必要な方にも対応します。</p>	<p>・入居者の主体性を尊重した活動であって欲しい。</p> <p>・一人ひとりのニーズに合わせた余暇活動の実施をお願いしたい。</p> <p>・利用者の外出の機会に買い物やその他の日常生活の体験をできるような工夫を検討してみてもどうか</p> <p>・車椅子のスロープ確認や、介助方法も確認しておくべき点。</p> <p>・散歩の回数に配慮する取り組みはとても素晴らしいと思う。安全面に気を付けて活動をして頂きたい。</p> <p>・個別のニーズに寄り添って支援をしていただきたいと思います。</p> <p>・余暇活動も取り入れられる体制作りに期待しています</p> <p>・外出（日光浴）を多くしてください。</p> <p>・障がい特性に応じて、ご対応いただけるようですので、安心します。</p>
	<p>・体験的利用等のニーズに対応しているか。</p>	<p>・相談員との密な連携を行っていくとよい。</p> <p>・積極的に受け入れをしていただきたいと思います。</p>
	<p>体験利用の相談を積極的に受けて、利用いただける体制を作ります。</p>	
5 支援体制の確保について	<p>・日中・土日を含めた常時の支援体制が確保されているか。</p> <p>3 6 5 日 2 4 時間の職員体制で運営します。</p>	<p>・24時間365日、対応できる医療連携や連絡できる人間の選定と教育、コミュニケーションをとるべき。</p> <p>・緊急時対応の為に（身体障害者の受け入れを多く検討されていることから）夜間の人員配置をもう少し増員することを希望する。</p> <p>・利用者に対する支援はもちろんですが、職員のケアも意識しつつ、支援体制を確保していただきたい。</p> <p>・職員の確保および定着は大変だと思いますが、必要な支援が滞ることがないような体制作りを望みます。</p> <p>・期待しております。拠点への登録をお願いしたいと思います。</p>

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	【市町村協議会等記入欄】 要望・助言・評価				
6 地域に開かれた 運営について	<p>・家族や地域住民との交流の機会が確保されているか。</p> <p>-----</p> <p>家族や地域住民との交流を季節ごとの行事を通して深めていきます。</p>	<p>・地域の既存の行事への参加も視野に入れてよいのでは。</p> <p>・地域住民との交流は季節ごとの行事だけではなく、日頃から、例えば地域の清掃活動や挨拶・声掛け等の活動も取り入れていけばよいのではないか。</p> <p>・地域に認められ、かわいがられるようなGHにしてほしいと願います。</p> <p>・家族との情報共有が出来るおたよりやメールでのやりとりをしっかりと行うべき。</p> <p>・利用者の居場所づくりには地域との交流は必要不可欠なことであると思いますので、積極的に交流を図っていただきたいと思います。</p> <p>・近隣住民との良い関係性作りは円滑なGH運営に欠かせないため、小さな関わりを積み重ねながら良い関係性に発展することを望みます。</p> <p>・3でも意見を述べたように、入居者同士、日々の関りを深めることにより、一層、新年会や花見、祭りが楽しみになると考える。入居者自身が楽しみにできるような、また、負担にならないような企画、なおかつ地域住民・ご家族の交流が図れる企画となることを期待する。</p>				
	<p>・実習生やボランティアを積極的に受け入れているか。</p> <table border="1" data-bbox="450 932 1225 1024"> <tr> <td data-bbox="450 932 792 979">受け入れ人数</td> <td data-bbox="792 932 1225 979">実習生： 2 人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="450 979 792 1027"></td> <td data-bbox="792 979 1225 1027">----- ボランティア： 2 人</td> </tr> </table>	受け入れ人数	実習生： 2 人		----- ボランティア： 2 人	<p>・実習生やボランティアを受け入れることは地域に開かれた取り組みとして大切であるため積極的にお願したい。</p> <p>・障害がある方の暮らしの理解や、職員確保に繋がるのが想定されるため、丁寧な対応を望みます。</p>
	受け入れ人数	実習生： 2 人				
	----- ボランティア： 2 人					
	<p>・積極的に受け入れてください。</p> <p>・福祉の仕事を理解していただくための実習生や職員のサポート的な仕事のボランティアの受入れは非常に良いことと考える。一方で入居者が負担感を持たないよう配慮願いたい。</p>					

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	【市町村協議会等記入欄】 要望・助言・評価
7 短期入所の併設について	<p>・地域で生活する障害のある人を積極的に受け入れているか。</p> <hr/> <p>家族の意向も踏まえて利用者に配慮しながら積極的に受け入れます。</p>	<p>・短期入所の受け入れを定期的にできると良い。</p> <p>・障がいのある人を積極的に受け入れることを発信するしくみづくりを適切に行う必要があるのではないか</p> <p>・受け入れをすることと、受け入れた人を支援できるようなスタッフの教育を同時並行で行っていくべき。</p> <p>・地域に短期入所ご利用を希望されている方も多くいらっしゃいますので、積極的に受入れをしていただきたいと思います。</p>
	<p>・緊急・一時的な支援等の受け入れに対応しているか。</p> <hr/> <p>職員間の連携で常時対応できる体制を取ります。</p>	<p>・地域の連携なくして共同生活援助は成り立たないと思う。頑張りたい。</p> <p>・一時的な支援の受け入れは地域住民にとって緊急であることが多いので、可能な限り対応をお願いしたい。</p> <p>・現状、市内で緊急な対応の受け入れが困難なケースが多くある(定員があるため)、ご利用者、ご家族にとっていざという時の入所に備えて準備を勧めているが、緊急時にならないと動かない人が多いため、練習目的の短期入所を勧めてほしいです。</p> <p>・急な受け入れの、食事等をどうするかも考えておくという点。</p> <p>・緊急受け入れはとても大変ですが、一定のニーズがあるため少しでも対応できる体制作りを望みます。</p> <p>・緊急時の受け入れとしての地域生活支援拠点への登録についても、今後の体制強化の観点からご検討・ご対応をお願いいたします。</p>
8 相談支援事業者や他のサービス事業所との連携状況について	開設までの期間に全ての関係事業所・機関を訪問の上、連携がスムーズに行くようにいたします。	<p>・色々な機関との連携について一つの視点だけでなく、複数の観点から見ていくようお願いしたい。</p> <p>・ひと目でわかるパンフレットなどを作成しておく。</p> <p>・短期入所や緊急時対応の際にも連携をスムーズにとれるようにしていただきたいと思います。</p> <p>・自立支援協議会への参加についても、関係機関との連携強化の観点からご検討・ご対応をお願いいたします。</p> <p>・是非、積極的に地域に出てきていただけるとありがたいです。</p>

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	【市町村協議会等記入欄】 要望・助言・評価
9 利用者の権利擁護について	<p>・利用者の個人情報保護についてどのように実施しているか。</p> <p>職員研修にて個人情報保護の考え方を共有します。また個人情報の管理は管理者が行い、関連情報については鍵の掛かる書庫で管理して、デジタル情報についてはパスワード管理で管理者のみが閲覧できる体制にします。</p>	<p>・個人情報の管理に万全を期すことは当然であるが、個別の支援計画については職員がいつでも目を通せるような状態でないと意味がないので、そのバランスを図ってほしい。</p> <p>・PCを利用した個人情報の管理においてセキュリティ対策ソフトウェアの導入を行う必要があるのではないか。</p> <p>・職員同士の会話、申し送りが利用者に伝わることのないよう配慮してほしい。</p> <p>・情報や金銭などは2重でのロックができる体制を設けるべき。</p> <p>・職員間で利用者の情報共有が必要になるかと思いますが、取り扱いには十分気を付けていただきたいと思います。</p> <p>・個人情報の認識は個人差があるので、研修等を通じてどの職員でも同じ理解ができる体制を望みます。</p>
	<p>・虐待等の権利侵害の予防・対応に関してどのように実施しているか。</p> <p>虐待防止責任者の配置、職員への定期研修、苦情相談窓口の設置等により予防に取り組みます。日常支援の中で利用者の変化を把握し早期発見に努め、虐待が疑われる場合は速やかに市町村等へ通報し安全確保を行うとともに、事例検証を通じて再発防止を図ります。</p>	<p>・何よりも職員が胸襟を開いて支援の悩みを語りあえる雰囲気が必要と考えます。研修の開催と同時に、風通しの良い職場づくりを期待したい。</p> <p>・できれば第三者委員（委員会）の設置をお願いしたい。</p> <p>・防止も必要だが、発生した際に速やかに通報できる環境を整えることが大切と思われる。</p> <p>・権利侵害の予防のために「ひやり」「ハッと」の事例が確認された場合にはすぐに検証して、再発防止対応を行うことを検討していただきたい。</p> <p>・言葉遣い、対応については、どの相手、どの場面であってももしっかり対応できるよう指導していただきたい。GHのような小さな社会の中、職員の感情で利用者に被害のないよう教育してほしい。</p> <p>・研修を設けて、職員がしっかりと行えるかの確認も行っていくべき。</p> <p>・職員研修に加え、日頃から職員と綿密にコミュニケーションをとり、虐待防止や権利擁護に努めていただきたいと思います。</p> <p>・虐待防止の知識は必要ですが、それと同じくらい職員さんのメンタルケアに気を配ってほしいと思います。</p> <p>・様々な機会をとらえて研修に出てください。</p> <p>・合同で、研修などをする場合、参加させてほしい。</p>

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	【市町村協議会等記入欄】 要望・助言・評価
10 その他	<p>利用者の健康管理、医療との連携 日常の健康状態の観察（検温・体重測定など）や服薬管理を行い、異常がある場合には主治医や地域医療機関と連絡・相談を行います。また、訪問看護や定期的な診療・歯科受診の調整、通院同行等を通じて継続的な医療支援体制を確保し、必要に応じて他の医療機関への紹介も行うなど、適切な健康管理と連携体制を構築します。</p> <p>職員の質向上等に関して実施した事例 法人全体で教育・研修制度を整えます。法人の理念や期待する職員像を明示し、必要な知識・技術の習得を目的とした研修や資格取得支援を実施することで専門性と倫理性の向上を図ります。また、虐待防止や権利擁護、障害特性理解に関する研修を定期的に行い、職員が日常支援の中で適切な対応ができるよう支援体制を強化していきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修等の自前の取組だけでなく、地域の他の事業所とのやりががあった方がよい。その意味で本市の自立支援協議会に加わってもらえるとよい。 ・利用者の健康状態の異状を見逃すことがないようにちょっとした変化についても職員間で直ぐに情報共有できるような仕組みづくりを検討したい。 ・職員が問題を抱え込まないように上長や職員同士で気軽に相談・話し合いができる環境づくりが必要ではないか。 ・身体のみでなく、心身の特性は個々にあるため、職員間の理解と共有が必要で。訴えることのできない利用者への対応を見逃さず、お願いします。 ・医療連携は、すぐに駆け付けられるように、近場での医療クリニック等もつけ、利用者様の情報や体重管理、爪等の詳細なところを教えられようように、資料としてまとめるべき。 ・法人内での研修の充実も大切であるが、GHの孤立化を防ぐためにも外部研修を積極的に取り入れて欲しい。 ・研修を通して支援の質を高め、運営に努めていただきたいと思います。 ・職員の方も様々な経歴の方もいますので、初級、中級、上級と分けてやれると良い成果がでると思います。 ・通院同行を委託する場合は、入居者と日々接している職員から、ご本人の状態や様子等の情報提供を行い、適切な処方を得られるようご配慮願いたい。 ・利用者が安心できる体制を創っていただければ幸いです。